

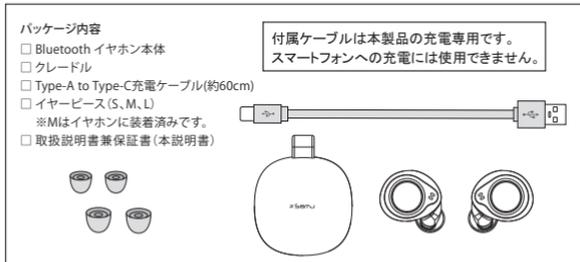


Bluetooth ワイヤレスイヤホン 取扱説明書

OWL-SAMU-SE05



このたびは、弊社Bluetooth ワイヤレスイヤホンをお買い求めいただきありがとうございます。
本取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
本製品はスマートフォンやPCなどと接続し、音楽再生と通話ができます。



はじめに

- 本製品および本説明書は予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。最新の情報は弊社 Web サイトを参照してください。
- 本説明書に記載している画面やイラスト・写真などは、実際の製品と異なる場合があります。
- 本説明書の内容については完全を期して作成しておりますが、万一不明な点や誤りなどお気づきのことがございましたら、当社サポートセンターに連絡ください。
- 万一本製品使用や故障により生じた損害、逸失利益または第三者からいかなる請求に対しても弊社ではその一切の責任を負いません。
- 本説明書の一部または全部を無断で使用・複製・転載することはいけません。
- 本説明書に記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。
- Bluetooth のロゴは、Bluetooth SIG, Inc が所有する登録商標であり株式会社オウルテックはライセンスに基づいて使用しております。
- 本説明書では一部を除き TM 及び R マークを明記していません。
- 本製品は電波法に定められた小電力データ通信システムの無線設備として技術基準適合証明を受けています。そのため日本国内で使用する際は無線局の免許は必要ありません。
- Bluetooth の周波数は 2.4GHz 帯を使用しております。
電子レンジの周辺や無線 LAN 機器・デジタルコードレス電話機等、2.4GHz 帯を使用する機器がある環境では、ノイズ・音切れが発生することがあります。
- ご使用前に「安全上の注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

安全上のご注意 (必ずお守りください)



警告: 誤った取扱いをすると「人が死亡する、または、重症を負うなどの可能性が想定される内容」を示しています。

- 濡れた手で本製品およびコネクタに触れないでください。
- 本製品を使用中に発火、過熱、発熱、発煙、臭気などの異常が発生した場合、直ちに使用を中止してください。
- お買い求めの販売店もしくは、弊社サポートセンターに点検・修理を依頼してください。
- 本製品を使用中に水や液体が入った場合は、使用を中止してください。
- 本体の分解や改造は絶対に行わないでください。
- ショートして火災や感電、故障や事故の原因になることがあります。
- 乳幼児の手の届く場所での使用や保管はしないでください。
- 自動車やバイク、自転車などの運転中に、本製品は絶対に使わないでください。交通事故の原因となります。踏切や駅のホーム、車道、工事現場など、周囲の音が聞こえないと危険な場所では使わないでください。
- 病院内や医療用電気機器のある場所では使わないでください。本製品からの電波が医療用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となる恐れがあります。
- 航空機内では使わないでください。本製品からの電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となる恐れがあります。
- 火災報知器などの自動制御機器の近くで使わないでください。本製品からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となる恐れがあります。
- 心臓ペースメーカーを装着している方は装着部から 20 cm 程度以上離してください。本製品からの電波がペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。
- 雷の時に使用しないでください。異常動作や落雷の危険があります。



注意: 誤った取扱いをすると「人が傷害を負う可能性や物的損害が発生する可能性が想定される内容」を示しています。

- 火気の近く、炎天下の車内や高温多湿の環境で使用、保管はしないでください。変形、故障、火災の原因になります。
- コネクタに汚れやほりかが付いている場合は、乾いた布でよく拭き取ってから使用してください。火災や故障の原因になります。
- 湿気やほこり、油煙の多い場所や直射日光のあたる場所には置かないでください。
- 強い衝撃などで本体が変形した際は、直ちに使用を中止してください。
- 本製品は日本国内での使用を目的として販売しており日本国外でのご使用は保証対象外となります。
- 本製品はリチウムイオン電池を使用しています。廃棄する際は、自治体指定の廃棄方法に従ってください。充電式電池が液漏れした時は、素手で液にさわらないでください。目に入った場合は、手でこすらずすぐに水道水などきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。

使用上の注意

- イヤークーリスが汚れたら本機からははずして薄めた中性洗剤で手洗いしてください。洗浄後は水気をよくふいてから取り付けてください。
- 本機が肌に合わないと感じたときは使用を中止して、医師にご相談ください。
- 完全防水ではないため、水濡れにご注意ください。水濡れは故障の原因となります。
- 付属の充電ケーブルは、本製品専用ケーブルです。弊社製品、他社製品では使用しないでください。また、弊社他製品、他社製品の付属ケーブルを本製品に使用しないでください。

クレードルを充電する

クレードルの充電ポートに、付属の充電ケーブルをつなぎ、反対側を充電器 PC 等の USB ポートに接続します。充電中は充電ポート横の LED が赤点灯し、クレードル残量インジケータが、充電量に応じた点灯と点滅をします。※初回使用時は満充電を行ってください。

イヤホンを充電する

クレードルにイヤホンを入れると充電を開始します。充電中はイヤホンの LED インジケータが青色でゆっくり点滅します。満充電になると LED インジケータは消灯します。

ペアリング登録方法 (Bluetooth 機器との初期登録)

Bluetooth イヤホンを使用するには、最初にスマートフォンなど接続機器とペアリング登録を行う必要があります。ペアリング登録が完了すると、その後は自動でペアリング接続が行われます。※ペアリング登録後は音量を調節してください。大きな音が出る場合があります。

スマートフォンとペアリング

- ① スマートフォンの設定で Bluetooth をオンにして、Bluetooth イヤホンを検索。(スマートフォンの取り扱い説明書を参照してください)
- ② イヤホンとクレードルから取出すと自動でペアリング待機状態になります。LED インジケータが青色で点滅します。(左右のイヤホンが同時に点滅後、片側のイヤホンが交互点滅に変わります。)
- ③ スマートフォンのデバイスリストからイヤホン名 "SE05" を選択します。
 - ※PIN コードの要求がある場合は「0000」を入力してください。
- ④ イヤホンから「Connected」の音声がかんこえれば、ペアリング登録は完了です。

PC とペアリング

- ① イヤホンとクレードルから取出すと自動でペアリング待機状態になります。LED インジケータが青色で点滅します。(左右のイヤホンが同時に点滅後、片側のイヤホンが交互点滅に変わります。)
- ② PC の Bluetooth コントロールソフト、または OS 標準のソフト (例: Windows) を起動し、Bluetooth デバイス検索メニューを選択します。
- ③ デバイスリストからイヤホン名 "SE05" を選択し、このデバイス名をペアリングします* を選択します。
 - ※PIN コードの要求がある場合は「0000」を入力してください。
- ④ イヤホンから「Connected」の音声がかんこえれば登録は完了です。
 - ※手順は PC や OS によって異なる場合がありますので、詳しくは PC のマニュアルにしたがってください。

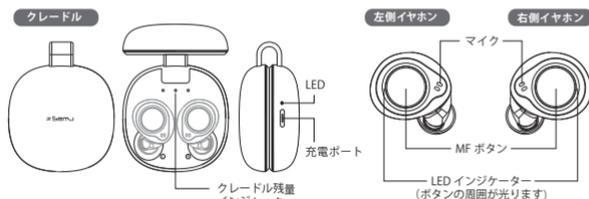
マルチペアリング (2 台目以降の登録方法)

複数の端末を接続登録することができます。但し同時に使用することはできません。イヤホンは最後に接続した端末と自動で接続します。他端末に接続する場合は接続を一度解除し、接続したい端末のデバイスリストからイヤホン名を選択してください。

登録方法

- ① 接続中の端末の接続をオフにしてください。または端末の電源をオフにしてください。
- ② イヤホンとクレードルから取出すと、約 15 秒後に自動でペアリング待機状態になります。LED インジケータが点滅します。
- ③ 上記ペアリング登録方法の③以降の手順で、2 台目の Bluetooth を登録してください。
- ④ 接続端末を切り替える場合は、接続中の端末の電源をオフにし、接続したい端末のデバイスリストからイヤホン名を選択してください。

各部の名称とインジケータについて



保証書

保証について

保証書は記載内容を確認の上、大切に保管してください。
保証期間はご購入後より1年間です。
無償修理規定に従った内容で無償修理いたします。
保証期間経過後の修理に関しては有償対応となります。

無償修理規定

正しい使用方法に従った上で装置が正常に動作しなかった場合、保証期間内と認められた場合に限り無償修理が適用されます。また、適用範囲は本体及び本体の付属品までとなります。
修理不可能の場合と同じ製品が既に弊社に無い場合、同等品での代替対応する場合があります。
保証期間内であっても次の各項に該当する場合は保証対象外又は有償修理となります。
■ 使用上の誤り及び当社以外での修理、分解、調整、改造による故障及び損傷。
■ お買い上げの後の落下、不適当な取付けなど、不当な取り扱いによる故障及び損傷。
■ 火災・地震・落雷・水害・その他の天災事変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
■ 故障の原因が本製品以外（ユーザーシステムなど）にある場合、それを点検修理した場合。
■ 本保証書のご提示が無い場合。
■ 本保証書に記載された事項を許可無く書き換えた場合。
■ 機能上差支えない小傷・色退き、及び私的感覚など。
■ 製品を使用できなかった事、販売店への搬送など直接又は間接的に発生する手間等の対価。
■ 高温・高湿度環境下での使用及び、ほこりやごみの付着・虫などの侵入を原因とする故障など。
■ オークション・中古販売および譲渡等により本製品を入手した場合など。
■ 本製品の故障や使用によるデータの变化や消失などによる、直接損害・二次的な損害（データ製作費用・期待利益の喪失等）については一切その責任を負いません。

品名	Bluetooth ワイヤレスイヤホン	販売店印シール添付欄
型名	OWL-SOUND SLE01	
お買い上げ年月日	年 月 日	
保証対象：本体	保証書	保証書無効
お客様	ご氏名	
	ご住所	
	電話番号 () - -	

本書は、本記載内容で無償修理させていただくことをお約束するものです。万一、保証期間内に故障が発生した場合は、本書を御提示の上お買い上げの販売店に修理をご依頼下さい。また、本保証書にご購入店の捺印が無い場合は購入シール等で代用可能ですので必ずシールは本保証書と一緒に大切に保管して下さい。本保証書は、日本国内においてのみ有効です。

Owltech

株式会社オウルテック

〒243-0422 神奈川県海老名市中新田5-24-1

webサイト <https://www.owltech.co.jp>

web内のメールアドレスよりお問い合わせください。
保証適用の際は購入履歴が必要となります。

☎046-236-3522 平日10時～12時/13時～18時

F-T190114-02

インジケーター早見表

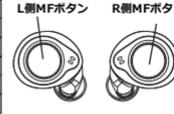
イヤホンLEDインジケーター		
青色1秒点滅	電源オン	青色ゆっくり点滅 充電中
青色交互点滅	ペアリング待機中	青色3回点滅 ペアリング済み端末の検索中
青色同時点滅	イヤホン左右ペア検索中	消灯 端末と接続中又は満充電/電源オフ

クレードル残量インジケーター				
充電量	～10%	～50%	～75%	～100%
クレードル充電中	●○○	●●○	●●●	●●●●
イヤホン充電中	●○○	●●○	●●●	●●●●



操作早見表

操作	L側MFボタン	R側MFボタン
短押し/長押し	電源オン/オフ	電源オン/オフ
短押し	再生/停止	再生/停止
短押し (2回)	曲送り	ボリュームダウン
短押し (3回)	曲戻し	ボリュームアップ
短押し：着信中	電話に出る	電話に出る
長押し：着信中	着信拒否	着信拒否
短押し：通話中	電話を切る	電話を切る



FAQ よくあるご質問

- Q. イヤホンの電源がオンしません。
A. バッテリーが充電されていることを確認してください。バッテリー残量が少ないと起動しないことがあります。
Q. 音楽再生時に音が出ません。
A. イヤホンとスマートフォン、またはPCとの接続を確認してください。接続していない場合は、再接続しボリュームを調整してください。
Q. スマートフォンやPCでイヤホンを検出できません。
A. スマートフォンで検索する時に、イヤホンがペアリングモードになっていることを確認してください。(ペアリング方法については「ペアリング登録方法」を参照してください)
Q. イヤホンがうまく動作しないときは
A. イヤホンをクレードルに戻し電源をオフにし、再度取出して電源をオンにしてください。それでも解決しない場合は、リセットしてください。(リセット操作は「機能と操作方法」のリセット方法(初期化)を参照してください)

■ 製品仕様

スピーカー	応答周波数：20Hz～20KHz	スピーカー径	φ6mm ダイナミック型
Bluetoothバージョン	Bluetooth 5	充電時間(イヤホン/クレードル)	約1時間 / 約1.5時間
Bluetoothプロファイル(※1)	A2DP、AVRCP、HSP、HFP	防水レベル(※4)	IPX4準拠
オーディオコーデック	AAC、SBC	重量(イヤホン/クレードル)	左右各 約4.8g / 約48g
動作距離(※2)	約10m	マルチペアリング	7台
再生時間(※3)	約5時間		

- ※1 A2DP=ステレオ音声をイヤホンに伝送する。 AVRCP=AV機器のリモコン機能を実現。
HSP=イヤホンと通信。 HFP=ハンズフリー通話を行う。
※2 動作距離は目安です。周囲環境や建物構造、電子レンジ帯など2.4GHz帯を使用する機器や無線などの干渉により受信距離が短くなる場合があります。
※3 50%音量で再生した場合の時間です。
※4 日本工業規格(JIS C 09020)に準じて社内で試験を実施しています。

機能と操作方法	
電源オン/オフ	クレードルから取出すと電源オンになります。 (LEDインジケーターが青色で1秒点滅、音声で「Power on」が流れます) 電源オンのとき、イヤホンをクレードルに戻すとオフになります。(LEDインジケーターが青色で1秒点滅します) ※MFボタンの短押し/長押しでも、電源オン/オフできます。 ※先に取り出したイヤホンが端末と接続する親機になります。
ペアリング登録	ペアリング登録は前ページの「ペアリング登録方法」を参照してください。
ペアリング解除	ペアリング登録を解除する場合は、スマートフォンやPCの設定からペアリング登録を解除してください。 または、下記のリセット方法(初期化)でも解除できます。 ※解除方法に関しては接続機器のマニュアルを確認してください。
ペアリング接続	スマートフォンや他のBluetooth機器とペアリングします。 Bluetooth 機器とのペアリング登録が完了していれば、クレードルから取出すと電源オンになり、自動で登録端末に接続します。
リセット方法(初期化)	クレードルからイヤホンを取り出し、MFボタンを長押しして電源をオフにしてください。左右のMFボタンを同時に約5秒間長押ししてペアリング待機状態にしてください。 イヤホンのLEDインジケーターが青点滅したら、MFボタンを6回短押ししてください。イヤホンの電源がオフになればリセットは完了です。 ※リセット後は、ペアリング登録の再設定が必要です。左右のイヤホンのペアリングは起動時に自動で行われます。 ペアリング登録は前ページの「ペアリング登録方法」を参照してください。
充電警告	3分毎にアラーム音が流れたら、バッテリー残量が少ないことを示します。
●音楽再生	
音楽再生/一時停止	MFボタンを短押しして音楽の再生/一時停止します。
ボリューム	R側MFボタン3回短押しして音量が上がります。 R側MFボタン2回短押しして音量が下がります。 (音量が最大になるとピープ音が再生します。)
曲送り/曲戻し	L側MFボタン2回短押しして次の曲を再生します。 L側MFボタン3回短押しして前の曲を再生します。
●ハンズフリー通話	
電話に出る	電話に出るには、着信音が鳴っている間にMFボタンを短押しします。
電話を終える	通話を終えるには、MFボタンを短押しします。
着信拒否	着信中にMFボタンを約1秒短押しすると、掛かってきた電話を拒否します。
ボリューム	通話中：R側MFボタン3回短押しして通話音量が上がります。 R側MFボタン2回短押しして通話音量が下がります。 着信中：R側MFボタン3回短押しして着信音量が上がります。 R側MFボタン2回短押しして着信音量が下がります。